別紙様式

意見交換会実施報告書

令和2年3月6日

登米市議会議長 及川 昌憲 様

第1班 代表者 浅田 修

1. 意見交換会の概要

	開催日時	令和元年10月10日 午後7時00分 ~ 午後8時30分
開催場所		米山公民館(大会議室)
出席議員		代表者: 浅田 修 司会者 (ファシリテーター): 関 孝 報告者: 関 孝 記録者 (受付、写真): 武田 節夫、田口 政信、及川 昌憲
参加市民数		7 人
実施内容	議会報告	・常任委員会によるテーマの報告
	意見交換	・『地域公共交通』 ・『子ども子育て』 ・『登米市の産業』

2. 市民の質問・意見等

	質問			
会場で回答したも	意見			
回答し	要望			
たもの	提言			
	()			
	質問			
会場で回答していない	意見	・人口減の中で 結婚意欲を持たせる。 ・都市部から若者を呼び寄せる政策を。 ・働く場所(企業)が必要不可欠。 ・公共交通は事業者のノウハウを取り入れるべき 机上の計画ではダメ。 もっと多くの意見を聞いて。 ・人口流出対策として安定した企業誘致を望む(一極集中でなく)。 意見交換会について ・ワールドカフェ方式はいまいちである。 ・別のテーマでの話し合いもしたかった。(地区防災についてなど。) ・ワールドカフェ方式はあまり効果がないように見えた。		
もの	要望	・デマンド型、市民バス、住民バスは利用者、事業者の意見を聞いてほしい。特にデマンドは市の担当まかせになっているので事業者の意見をもっと聞くべき。・空き公共施設の有効活用を図ってほしい。		
	提言			
	その他			
その他特記事項		【地域公共交通】 良い点 ・住民バス、スクールバスが便利。 改善点 ・住民バスは健康な方が利用、高齢者で乗れない方もいる。 ・「市民病院行き」だけでは乗らない方がいる。 ・市民バスは時間がかかり利用しない。 ・共同無線が必要。 ・タクシー会社との連携強化が必要。 ・デマンド方式の在り方の改善が必要。(区域の拡大等。)		

将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる

- ・運転免許の返納があり、公共交通の利用者が増加するので、役割は 重大。 ⇒アンケートをとり、方法を検討すべし。
- ・時間的に合わないことの解消。➡デマンド型へ。

自分たちでできること 地域でできること

- ・集会所単位を中心にローテーションを組んでいく。(集会所までは送 れる。)
- 地域への丸投げはダメ。

【子ども子育て】

良い点

・子育て環境が良い。(自然豊かで)。

改善点

- ・米山にも認定こども園が必要。
- ・子どもを取り込む文化・芸術の振興。

将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる

- ・何が不足しているかアンケート調査を。
- ・病院(産科、小児科)があれば。

自分たちでできること 地域でできること

- ・子どものいじめ。→地域監視、皆で見守る。
- ・地域の伝承芸能等を伝承させたい。
- 防災ミーティングの取り組み。⇒地域防災意識の向上。

【登米市の産業】

良い点

・食べ物が豊富。(安全安心。)

改善点

- ・よそもの、若者の力を取り入れる。
- 薬草栽培へのアプローチ。

将来こうあってほしい どうやったらもっとよくなる

他に負けるな。

自分たちでできること 地域でできること

・地域の魅力をもっと発信。